

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	平成 25 年度第 1 回高松市中央卸売市場開設運営協議会
開催日時	平成 25 年 10 月 21 日(月)午後 1 時 30 分～午後 2 時 57 分
開催場所	高松市中央卸売市場 5 階 大ホール
議 題	(1)中央卸売市場業務条例等の改正について (2)耐震診断の結果報告について (3)開かれた市場づくりの推進について (4)中央卸売市場の経営の方向性に関する花き部専門部会の検討状況について (5)その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	川田委員，平山委員，馬淵委員，原委員，加藤委員，横峰委員，橋田委員，吉田委員，泉委員 欠席 1 名
傍 聴 者	3 人 (定員 6 人)
担当課および連絡先	中央卸売市場業務課管理係 862-3411

審議経過および審議結果

議題 1

条例の改正について原案通り承認された。

議題 2～議題 5

事務局より資料について説明したのち質疑応答がなされた。

主な審議内容

議題1 中央卸売市場業務条例の改正について

(事務局)

資料により説明

(委員)

承認

議題2 耐震診断の結果報告

(事務局)

資料により説明

(委員)

総合的な判断として、耐震性を重視しているが、建替えした場合と、補強した場合を比較しているが、液状化はどのような状態となるのか？また、建替えの工事費はどれくらいかかるのか？

(事務局)

この場所で建替えると、地盤改良から行うのでかなりの額となる。

耐震補強の場合は、K型ブレスがせり場の中に入り、使い勝手が悪くなるほか、補強しても施設の延命にはならないことから、事務局では、補強の選択のメリットは無いと考えている。

また、建替えの場合、建設費に比例して使用料が高くなるので、関係者の負担が増えない工夫もしないといけない。将来を見越して、切り詰めるものは切り詰めて、可能性のある方法を選択し、早急に結論を出してまいりたい。

(委員)

今後人口減少社会の中で、コンパクトな市場である方向で進めたい。市場業者としても、高額な施設は不要と考えている。

(委員)

液状化については、海辺の施設はどこでも可能性があり、サンポートや県立中央病院などと共通の問題ではないか。マスタープランを再構築するなどして、しっかりと検討して欲しい。

(委員)

水産物部は海からある程度近い距離という立地条件は変わらないのか？

(委員)

できるならば近いほうが良い。当市場は、水産物棟北棟で常に生きた状態で魚を維持する生け簀を設置しており、買受人からの早急な注文へも対応可能である。海から遠い立地について必要があるならば検討するが、理想的なのは海に近いことである。

(会長)

青果棟・水産物棟の分離も検討しないといけない項目であるかもしれない。次回、より具体的なビジョンが提示されたのちに改めて意見を伺いたい。

議題3 開かれた市場づくりの推進について

(事務局)

資料により説明

(委員)

販売イベントでは、品種や特徴など、商品に関する情報もしっかりと伝達していただきたい。

(委員)

市場見学も含めて、新たなターゲットを想定した企画も検討して欲しい。

議題4 中央卸売市場の経営の方向性に関する花き部専門部会の検討状況について

(事務局)

資料により説明

(事務局)

水産物部、青果部については他の課題があるため、花き部が先行して地方卸売市場への転換を検討している。

株式会社高松花市場そして関係団体の要望を受けて検討しており、現在、規制緩和の内容などを、関係者を交えて協議している。地方卸売市場転換の方向がまとまったところで、高松市中央卸売市場開設運営協議会で審議をいただきたい。花き部として地方卸売市場転換を望んでいるので、開設者として花き部

の決定を尊重して事務を進めている。

（委員）

生産者の中には地方卸売市場への転換を認識していない方も多い。確実な周知が必要である。生産者にしっかりと説明しないといけない。

（委員）

地方化は市場ごとに事例が異なる。具体的に、高松市中央卸売市場花き部が地方化するに際し、同意をいただいた方が納得いく内容でなくてはならない。また、花き部としても経営を継続していただかなくてはならない。地方卸売市場でできること・できないことなどいろいろな事柄があるだろう。高松市中央卸売市場花き部が地方卸売市場に転換して何ができるのか？何をするのか？を明確にしないといけない。特に、花の業界は苦戦しているので、全国の事例となるようなこととして欲しい。

（会長）

地方卸売市場転換によるメリット・デメリットはある。一方で、中央卸売市場システムの良さも確実にある。関係団体でしっかりと検討していただきたい。

議題5 その他

（事務局）

- （1）委員の改選時期および公募委員の選出について説明
- （2）平成26年次臨時休開市カレンダーについて説明
- （3）初市祈願祭の日程について周知